

CS北鹿島

北鹿島小キャラクター

「きたごろう」と申します。

8月号 文責：教頭



夏休みスタート！

7月21日（木）から夏休みがスタートしました。鹿島市内の小中学校は、1年間を前期・後期に分けた2学期制を取り入れています。そのため、7月20日（水）は『1学期終業式』とせずに『夏休み前の全校朝会』という形で、夏休み前の節目として、全校の子どもたちに向けて話をする時間を設定しました。子どもたち一人一人の顔を見ながら対面で行いたかったのですが、コロナ感染症の急激な拡大によりリモートでの実施としました。画面越しではありましたが、校長先生は、これまでの子どもたちの頑張りと夏休みが楽しみになるお話をされました。また、生徒指導担当の松尾光洋先生は、「命を守ること」について話をされました。交通事故・声かけ事案・熱中症・水の事故…子どもたちの周りには危険が潜んでいます。夏休み明けの8月29日（月）に、169名の子どもたちの元気な笑顔に再会できることが学校の一番の願いです。地域の皆様には、夏休み期間中、子どもたちへの温かい見守りや声かけを、どうぞよろしくお願いいたします。お気づきのことがあれば、いつでも北鹿島小学校（0954-62-4075）へご連絡ください。

《豊かな学び～体験学習や学校行事を一部紹介します～》

歯を大切に！

あんず歯科の歯科衛生士の方にご協力いただき、ブラッシング指導を行っていただきました。正しい歯磨きの仕方を学び、1本1本の歯をいねいに磨くことの大切さに気づきました。



楽しい！気持ちいい！

外部講師として吉田美砂子さんをお招きして1・2年生の体育（水遊び）の指導をしていただきました。温かい声かけと分かりやすい指導で子どもたちの「できる」が増えました。



心地よい音の響き

津軽三味線奏者の高橋浩寿さんと打楽器奏者の関屋真一郎さんをお招きして5・6年生を対象に「津軽三味線×マリンバ・パーカッションコンサート」を実施しました。コンサートの中では、楽器演奏体験や5年生の児童と高橋浩寿さんとの津軽三味線の合同演奏も行いました。



自然を愛する



ふるさと会の皆さんの協力のもと5年生が田植えをしました。太陽の日差しと土の感触と地域の人の温かさを感じた時間でした。田んぼは学校の南側にあります。

車椅子バスケットに挑戦！

2024年佐賀県で国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会が開催されます。4年生を対象に県庁及び市役所の方々に国体の説明をしていただき、障害者スポーツ協会の方々の協力も得て、車椅子バスケットを体験しました。お互いにアドバイスしながら、スポーツを楽しんでいました。



平和を守ろう！

6年生が各学年の教室に出向いて、戦争の恐ろしさや平和の大切さなどに触れた本の読み語りをしました。また、6年生は修学旅行で長崎に行き、平和についての学習を行いました。6年生は、本の読み語りをするとともに、自分たちが学んだことを生かして、平和を守るためにできることについて、自分たちの言葉で下級生に話をしました。

